

時事新報は全國中紙面の最も廣き新聞紙なり

時事新報には毎號詳細なる商況物價の報告あり

時事新報

第三千六百五十二號
明治廿六年五月十一日 水曜日
舊曆癸巳三月廿六日 (戌申)
出版部 東京市本町三丁目
電話 二五三三
印刷部 東京市本町三丁目
電話 二五三三
代價 毎部一圓
廣告費 別表

青年俳優の獎勵 時事新報の金牌

演劇は文明の華なり俳優は文明の人なり復た凡俗世界の玩弄物に非ず既に文明の人とわれば其技倆も亦百級の文明事業と共に歩を與にして譽々上進すべきは論を俟たず左れば梨園の巨擘市川團十郎、尾上菊五郎、市川左團治等凡そ老練の輩は藝道既に大成して世間自から一定の評論を被りて譽を容る可き限りならずされども其以下の後進生は則ち然らず日夜勉勵先賢の驍尾に就て進まんとする其趣は正に是れ春風に開くの花夏雨に浴するの草一夜の間に面目を改めて人を驚かすもの多し依て時事新報は曾て同院の相撲に銀盃を贈りて大に力士社會の氣風を引立たる先例もありかた／＼世間の好劇家を煩はし是等日新の俳優中に就き誰れか今度歌舞伎座の五月芝居に大に技倆を進めて觀客を悦ばしめたる者か各々其見る所に從ひて優の地位如何に拘はらず役割の不利を問はず唯その腕前の進歩を標準にして投票せられんことを乞ふ者なり其投票法は時事新報の此社告文を切抜き指定の場所に指す俳優の名を記して本社へ送付せらるるなりなり社に於ては本月三十一日まで集まりたる其投票票を計へ最多数の者及び以下二名(金牌を贈る可し亦是れ梨園獎の一助たる可き乎

時事新報社

廿六年五月

投票法

一、投票せんとするものは時事新報の此社告を切取り被撰俳優とある下に其俳優の名を記入して本社に送らるるべし
一、投票は一枚に一名限り記入すべし
一、投票すべき青年俳優は今年歌舞伎座へ出勤するものに限る
一、投票は来る三十一日を期して一切切直ちに開票し其得票最も多きもの三名に本社より金牌を贈る

被撰俳優

時事新報

Machinery and Muscle

(三月十七日オーストン(ハラルド))

器械力と筋力

數日前に出版したるメンマツエニア鐵道會社の千八百九十二年の報告書を見るに其運搬貨物の多きと又運賃の廉なるは實に驚歎の外なし思ふに此二つの點に於ては世界中恐らくはベン鐵道の右に出るものなかる

可し昨年中該鐵道の運搬せし貨物の重量は實に一億四千三百三十七萬千八百四十六噸にして其平均の運搬噸數は九十五、一八噸なりと云へば諸君百三十四萬五千七百三萬七千三百六十六噸の貨物を一噸運搬せしに異ならす而して右貨物の運賃は一噸一噸に付き平均値に〇、六二六仙に過ぎざりしと云ふ

然るに茲に前記ベン鐵道の報告と比較して實に甚だしき相違を表はすものは即ちスタンレー氏の起稿にして今月のハーバー雜誌に掲載せる「亞非利加の奴隷商賣」と題する一編の中に記したるコンゴ地方に於ける運送の有様なり同地方にて運搬の器械たるものは飛脚人足にして彼等は平均一人の肩に六十封度乃至七十封度(即ち我七八貫目)の荷物を付けてスタンレーグループ(即ち我七八貫目)の距離を以て十五日乃至二十日間歩行し其運搬費として一人に付き代價凡そ一ポンドに相當する品物を得るの例なりと云ふ

ベン鐵道會社の報告書とスタンレー氏の報告書とを比較して陸上運送業の最も進歩せるものと最も幼稚なるものとを相並べて比較するの機會を得せしむるものと云ふ可し蓋しコンゴ地方の飛脚人足は單に人間の筋力を以て貨物を運送する仕組の中にては最も發達したるものにして又ベン鐵道は器械力運送法の最も發達したるものなれば我輩は今爰に細かに兩者を比較して近時文明社會の運送業が如何なる程度にまで進歩せしかを示さんと欲するものなり

若しもスタンレー氏の云ふ如く亞非利加の人足の最も速き者が二百三十噸を歩行するに十五日を要するものとすれば一日の速力は十五噸と三分一なり而して其の最重の荷物は七十封度なりと云へば彼等は一日に千七百三封度を一噸動かすものなり今假にその人足が毎日續て同様の仕事を爲し得るものと見做すときは一年間に百九十五、八二噸の貨物を一噸運搬し得べき善なり此割合に基づき是等の人足を以てベン鐵道の一年間の運送業を爲さしむるには幾人必要とするや容易に勘定するを得べし即ち其人數は六千八百七十二萬四千六百五十五人なり左れば假令以米國中の男女老幼をして悉く雇ひ置きたらしむるも其總數は一年間にベン鐵道が昨年中に爲したる丈の仕事をするに足らざるの勘定なりと知る可し

今一つ爰に注意すべきことは運賃の比較なりコンゴ地方の飛脚は十五日間の仕事に一ポンド(即ち米價四弗八十六仙百分の六十五)を得るの例なりと云へば其一日の運賃は三十二、四四仙となる可し此割合に據れば人足を以てマタチよりスタンレーグループまで二百三十噸の同一噸の荷物を搬ぶに百三十九萬九千九百四仙を要する筈なれども之に反してベン鐵道の運賃は前に記したる如く一噸一噸に付き〇、六二六仙なれば二百三十噸の運賃は僅に一萬四千四百仙に過ぎざる可し右の如く貨物の運送に人力を用ふるは器械力を用ふるに比して凡そ九十六倍、餘計の入費を要するものと事實に明白なり左

官報

勅令
陸軍乘馬學校條例中追加ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布ス
御名 御璽
明治二十六年五月九日
陸軍大臣伯耆大山 謹

報

帝國大學の改革如何 加藤弘之氏の大學總長を辭して濱尾新氏の其後を繼ぎたるは去る三月三十日の事なりし而して當時の情勢を察すれば一舉して大學の現制を變じ代ふるに議坐の制を以てするが如くなりし何と云ふにも二百數十名の教授に直接の影響あるべき新制度の事なれば假令其精神に於て間然する處なきもいよく實行する 職ともなれば尙ほ充分の勸考を要するべからず殊に改革の事たる、舊來の法制舊來の事情を審みすれば其改革の程舊來の法制に排棄し難き情味を會得するものとあらん、今日同輩改革の時其筋にすら尙ほ躊躇さしは蓋し此の邊の事情ありて當局大臣の審案に審案を重ね居る最中ならん歟兎に角井上文部大臣は去る七日の日曜日濱尾大學總長を小石川金富町の私寓に會謁したる由當席の談話は果して如何なる事なりしや知るに由なしと雖も時節柄とて大學改革の事も其中の一分子たるに相違なかるべしと云ふ然し大學の改革にして急々實行せらるるも左程の變動は無かるべき歟

白耳義公使の更替 本邦駐劄白耳義國特命全權公使ヨルムニナト氏は今般士耳其國駐劄を命ぜられたるに付きアルベルト・ダチタン男(當時伯刺西爾駐劄)其後任として本邦駐劄を命ぜられたり

村野山人氏 此程山陽鐵道會社社長に任ぜられたるが今度北海道炭礦鐵道會社に入りて理事と

なる都合にて夫が爲め同氏は會せんとて去る六日出發候儀

破産管財人の配置 七月一日より破産法を實施する置方に關して目下其準備中の裁判所の管轄區域毎に若干名を若干名を置くに就き尙ほ未だに二名乃至四名の割合を以て

釜石銃砲門の擊破試驗 是日の紙上に記したる如く海軍第一門の銃砲に着手中なるとに至れるを以て多分目下都同地に赴ける時を待ち過置の試驗を執行すべしと云ふ

千嶋陸行者の根室着 陸行を企てたる四名は去る到着したるよし

地方通信一束 北見國釧路郡各村に三日を以て投票し録の入込を據りて同月二十日までには二百石乃至二百五十石を

農況 後志國瀬棚郡近村に結氷せざる内より降り始めたる土地乾燥すれば直に播種する去月上旬より播種及び春蒔小右二種の作付反別は殆んど百畝長會議 秋田縣にては去

降雪 秋田縣北秋田郡大館市上三四寸餘り積りたりと

農業專修科 秋田縣尋常中設置し去る一日より該科の授業を直江津濱氏の金額は四百十

師範學校校長會 石川縣尋常三地方部尋常師範學校校長の集議案と云ふ程のものなきも

出水 手取川は去る三日のに入りての大水にて尙一兩日程なりしと云ふ

認可願 伊勢津市の鹽業を認可願したる組合規約に認可願を爲したるよし

私立衛生會 三重縣私立衛生會規則改正の件並に來る十會を開くの件等に就き協議せ

稲作試驗通則 京都府農會本年の稲作試験は昨年の方